

日医工MPI行政情報

<http://www.nichiiko.co.jp/stu-ge/>

救急車の搬送による入院患者推移（H25年度～H27年度） （DPC対象・準備病院＋出来高算定病院）

日医工株式会社

日医工医業経営研究所 山岸義彦

（公社）日本医業経営コンサルタント協会認定 登録番号第4310

〇〇県

H29.05



日医工株式会社

医療機関名は略名で表記しました。
資料中のデータの精査を行っていますが、使用者においても元データの確認をお願いします。

資料解説

この資料は、平成25年、26年、27年度の診療報酬調査専門組織・DPC評価分科会が公表したデータを基にグラフ化しました。グラフにつきましては、データの転記には注意して作成していますが、使用者側でも上記公開資料のデータでの確認をお願いします。

<概要>

- ・集計対象年度：退院患者数は平成25年4月～平成28年3月の退院患者に係るもの。
- ・DPC対象病院のⅠ群：80 病院、Ⅱ群：100 病院、Ⅲ群：1400 病院、準備病院：264 病院、出来高病院：1348 病院が対象となっています。
- ・症例数が3年間いずれも0件の場合、グラフの表記はしていません。
- ・合併によるデータ取扱い

平成25年度 中東遠総合医療センター（掛川市立と袋井市民が合併）は、合併後の11か月分
北播磨総合医療センター（小野市民と三木市民が合併）は合併後の6か月分
JA佐久医療センター（JA佐久総合病院から分割）分割後の1か月分

平成26年度 小樽市立病院（市立小樽と市立脳・循環器・こころの医療センター合併）合併後の4か月データ

平成27年度 公立西知多総合病院（知多市民と東海市民が合併）は合併後の11か月データ
兵庫県立尼崎総合医療センター（県立尼崎と県立塚口が合併）合併後の9か月データ

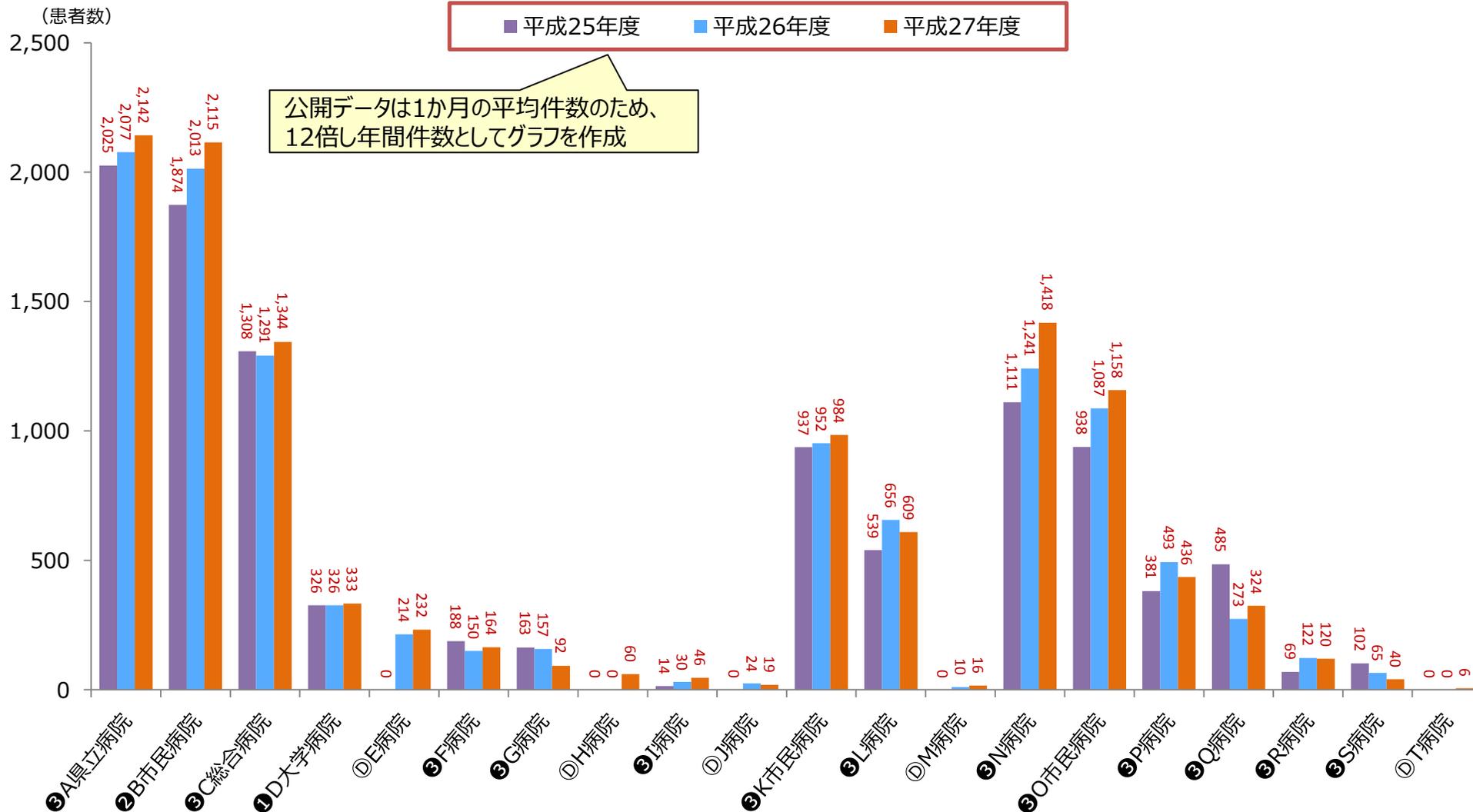
<グラフ説明>

- ・グラフ内の①②③はⅠ群Ⅱ群Ⅲ群を示し、㊱㊲は準備病院及び出来高病院を示しています。
- ・グラフの縦軸は、都道府県ごとに固定しています。
- ・医療機関名は、グラフの関係上、10文字以内（勝手に略しています）に設定しています。
- ・医療機関名の表示は、医療圏別で平成27年度の件数を降順で設定しています。
- ・件数は、公開データは1か月平均のため12倍し年間としています。

* MDC : Major Diagnostic Categoryの略で、主要診断群の意味

救急車搬送で入院した患者数

(①: I群 ②: II群 ③: III群 ㊦: 準備病院 ㊧: 出来高病院)



二次医療圏毎にH27年度
件数の多い順に掲載

